

【ダブルス】 競技の条件およびローカルルール

スクランブル方式によるスクラッチ競技、18ホールズストロークプレー

競技の条件

1. ゴルフ規則

2018年日本ゴルフ協会ゴルフ規則およびGDOアマチュアゴルフトーナメントの競技の条件・ローカルルールを適用する。
なお、この規則の適用にあたって一部に変更もしくは追加のある時は、競技委員会からその旨スタート前に告知する。
この競技の条件の違反の罰は、ゴルフ規則で別に定められている場合を除き、ストロークプレーでは2罰打とする。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 適合ドライバーヘッドリスト

プレーヤーが持ち運ぶドライバーはR&Aによって発行される最新の適合ドライバーヘッドリスト（モデルとロフトで識別される）上に掲載されているクラブヘッドを持つものでなければならない。

（例外：1999年より前に製造されたクラブヘッドを持つドライバーはこの条件から免除される）

この競技条件の違反を行った場合は、各ホールに対し2罰打。但し、1ラウンドにつき最高4罰打までとする。

また、プレーヤーが持ち運んだこの条件に違反しているクラブについて、プレーヤーはその違反を発見次第、マーカーク同伴者競技者にその不使用宣言をしなければならない。

この競技条件の違反の罰は、競技失格とする。

4. 使用球の規格 Specification of the ball

公認球リスト List of conforming Golf Balls

プレーヤーの使用球はR&A発行の最新の公認球リストに記載されているものでなければならない。

この競技の条件の違反の罰は、競技失格とする。

5. 電子機器（レーザー式距離測定器、コースナビゲーション）

プレーヤーは残りの距離やホールのレイアウトを確認する目的で、電子機器を使用することができる。

これにより得た情報の交換はアドバイスとならない。また、これを使用、操作するためにプレーを不当に遅延させてはならない。

不当な遅延による罰は（7. プレーのペースについて）を適用とする。

※水平測量機能、コンパス機能を使用する目的で機器をコース上へ置くこと、またはストロークの補助となるような使用は禁止とする。この競技の条件の違反の罰は、競技失格とする。

6. スタート時間 Time of Starting

ゴルフ規則33-7に規定するような、競技失格の罰を免除する正当な事情がない場合、プレーヤーが自分のスタート時間から5分を超えた遅刻の罰は、競技失格となる。

7. 不当の遅延 Slow Play

1回目の警告1罰打、2回目の警告2罰打、3回目の警告競技失格

プレーヤーは不当に遅れることなく委員会がプレーのペースについてのガイドラインを決めているときはそれに従ってプレーしなければならない。前の組と著しく間隔があった場合、競技委員によりプレーのペースを速めるよう警告をする。

ハーフ終了時に前組より1ホール開けて前半9ホールを終了した組は休憩時間や昼食時間を短縮するものとする。正当な理由が無く前組より2ホール以上開けた場合は競技失格とする。

※スクランブル競技においてそのホールのスコアが確定後、ペアまたはチームメンバーがパッティングをするような行為が遅延の原因となった場合は上記を適用とする。

8. プレーの中断；プレーの再開 Discontinuance of Play；Resumption of Play

険悪な気象状況によりプレーの中断を委員会が決定した場合においては、プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。－

Suspension of Play due to a Dangerous Situation－

険悪な気象状況のためにプレーが中断となっている場合、競技委員会から許可があるまでは全ての練習場（指定練習パッティンググリーンを含む）をクローズとする。

サイレン設置のコースにおけるプレーの中断と再開の合図について

- (i) 険悪な気象状況のための即時プレー中断→1回の長いサイレン
- (ii) 通常のプレーの中断→3回の連続するサイレンを繰り返す
- (iii) プレーの再開→2回の短い間隔のサイレンを繰り返す

※サイレンの設置のないコースなど、開催コースにより中止、再開の合図は異なる事がある為、険悪な状況時にはコース、競技委員からの案内に注意すること。

9.練習 Practice

競技者はプレーを終えたばかりのホールのグリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならない。これに違反して練習ストロークをした場合、競技者は次のホールで2罰打を加えなければならない。ただし、そのラウンドの最終ホールのときは、競技者はそのホールで罰を受ける。また、ハーフターン待ち時間の「指定練習グリーン」におけるパッティング練習は認める。

10.移動 Transportation

プレーヤーは、正規のラウンド中、常に歩いてラウンドしなければならない。ただし、乗用カートを使用のコースのみ乗用カートの乗車及び運転を認める。

この競技の条件の違反の罰は、違反があった各ホールに対し、2打。ただし、1ラウンドにつき最高4打までとする。ホールとホールの間で違反があったときは、罰は次のホールに適用する。

11.順位の決定方法 How to Decide Ties

順位決定方法は、18番ホールからのカウントバック方式により順位を決定する。

ただし、決勝大会、全国大会において第1位にタイが生じた場合は、マッチング・スコアカード方式により、優勝を決定する。2位以下にタイが生じた場合は、18番ホールからのカウントバック方式により順位を決定する。

※マッチング・スコアカード方式とは、ホールアウト後、タイの競技者がいた場合に18ホールズ中、終わりの9ホールズ（10番～18番ホール）の合計スコアで順位を決定し、もし終わりの9ホールズの合計スコアが同じであったときは、終わりの6ホールズ（13番～18番ホール）、それと同じであったときは終わりの3ホールズ（16番～18番ホール）の合計スコアをベースにして順位を決定する。それでもなお同スコアの場合は、18番ホールからのカウントバック方式により、順位を決定する。

※競技会によって上記を適用としない場合、別途規定を設けるものとする。

12.競技終了 Result of the Competition - Competition Closed

全ラウンドを終了し、競技委員会が公式スコア集計用紙に記入された内容に間違いがないことを確認し、GDO公式サイト成績表上で承認公表した時点で競技終了とする。

【高反発クラブの使用禁止について】

2008年1月1日からSLEルールが施行され、スプリング効果の基準値を超える高反発ドライバーは、不適合クラブとなりました。

本競技において、SLEルールの基準を超える高反発ドライバーを使用した場合、重大なルール違反となり、競技失格となります。

本競技参加の際は、使用されるドライバーが適合であるかどうかをご確認のうえ、ご参加ください。適合ドライバーの確認は、日本ゴルフ協会ホームページ（<http://www.jga.or.jp/>）内の適合ドライバーヘッドリストをご参照いただくか、ご購入されたショップまたは、メーカーへお問い合わせください。

【大会不成立時の順位決定について】

日没、または荒天の為、全組がホールアウトできず、なおかつ全組が9ホール以上消化した場合は、前半ハーフのスコアにより、OUTスタート組、INスタート組に分けて順位を決定する。スコアがタイの場合は、OUTスタート組は9番ホール、INスタート組は18番ホールからのカウントバック方式により決定する。

（この限りではない場合は別途規定を設けるものとする）

1.アウトオブバウンズ Out of Bounds

アウトオブバウンズの境界は白杭または白線をもって標示する。また開催コースが定める境界を適用するものとする。

注：杭および線の両方により標示されている場合は、線がその境界を示す。

2.ウォーターハザードおよびラテラル・ウォーターハザード Water Hazards and Lateral Water Hazards

a.ウォーターハザードの限界は黄杭または黄線をもって標示する。

b.ラテラル・ウォーターハザードの限界は赤杭または赤線をもって標示する。

注：杭および線の両方により標示されている場合は、線がその限界を示す。

c.杭や線の標示がない場合においてはその水際を限界とする場合がある。

d.ウォーターハザードやラテラル・ウォーターハザードに入り、指定ドロップエリア、指定ドロップ区域、指定された特設ティが標示されている場合は1打の罰のもとその区域からプレーすることが出来る。

3.異常なグランド状態 Abnormal Ground Conditions 修理地 Ground Under Repair

a.修理地の限界は青杭または白線、ローピングをもって標示する。

b.ケーブルを埋めた跡の蓋を成している芝等の自然物。

c.スルーザグリーンにおいて、新しい芝の継ぎ目（目地）に球があるか、それに触れている場合、または意図するスイングの区域の妨げになる場合は、規則25-1bによる救済を受けることができる。その状態を形成している全ての目地は、規則20-2c（再ドロップ）において、同一の目地として扱う。

4.規則18-2, 18-3, 20-1は以下の通りに修正される。

「パッティンググリーン上でプレーヤーが偶然に球を動かす原因となった場合」

プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーやパートナー、相手、またはそのいずれかのキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーは規則18-2, 18-3, そして規則20-1に規定されている通りにリプレイスされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。

注：パッティンググリーン上のプレーヤーの球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態プレーされなければならない。そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレイスされることになる。

5.地面に食い込んでる球 Embedded Ball

救済できる区域をスルーザグリーンとする。砂地に球が食いこんでいる場合はこのローカルルールに基づく救済を受けることはできない。

6.動かせない障害物 Immovable Obstructions

a.排水溝は動かせない障害物とする。

b.人工の表面を持つ道路・通路に接した排水溝は、その道路の一部とする。

c.動かせない障害物から続く白線で囲まれた区域は、その障害物の一部とみなし、修理地ではない。

7.グリーン上の芝張替え跡 Turf Plugs on Putting Green

グリーン上の芝張り替え跡は、古いホールの埋跡と同等とみなし、修理することができる。

8.コースと不可分の部分の構築物 Integral Parts of the Course

a.木または既設の物に密着させたり巻きつけてあるワイヤーやケーブル等。

b.ウォーターハザード内にある人工の壁およびパイリング（枕木や石垣を含む）等。

9.既設の高架送電線 Permanent Elevated Cables

球が既設の高架送電線に当たった場合は、そのストロークを取り消し、罰なしに再プレーしなければならない。（規則20-5参照）その球がすぐには取り戻せない場合には、別の球に取り替えることができる。

例外：地面から立ち上がった動力ケーブルの接続部分に球があたった場合は、再プレーをしてはならない。

10. 臨時の動かせない障害物 Temporary Immovable Obstruction

臨時の動かせない障害物から続く白線で囲まれた区域はその障害物の一部とする。また、臨時の動かせない障害物と臨時の動かせない障害物が線で結ばれているときは1つの障害物とする。

11. 目的外のグリーン（予備グリーン）の扱い Alternate Greens

クローズド（closed）の標示のある予備グリーン（カラーを含む）、他のホールでのグリーン（カラーも含む）の上に球がある場合、プレイヤーはゴルフ規則25-3bを適用しなければならない。

このローカルルール違反の罰は、2打。

12. 樹木を保護する巻物施設は樹木の一部とみなす Wrapping Materials to Protect Trees

ただし、球が巻物施設にはさまった場合は罰なしに球を取り出し（取り戻せない時は別の球で）球がはさまって止まった真下の地点から1クラブレンジス以内で、かつホールに近づかない箇所にドロップすることができる。取り出した球は拭くことができる。

13. 電磁誘導カート用の軌道は全幅をもって人工の表面を持つ道路とする Electrical Cart Rains

14. 電子機器の使用（レーザー式距離測定器・コースナビゲーション）

プレイヤーは距離やホールレイアウトを確認する目的でこれらの機器を使用することが出来る。

- a. これにより得る情報の交換はアドバイスとはならないものとする。
- b. 使用に際し不当にプレーを遅延させてはならない。
- c. コンパス機能をストロークの補助とする行為やコース上へ機器を置き水平測量機能を使用することはできない。

このローカルルール、bの違反は初回の警告で1罰打、2回目2罰打、その後さらに同じ違反があった場合は競技失格とする。cの違反は競技失格とする。

【注意事項】

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、マスター室付近に掲示して告知する。
2. 打放し練習場において備付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1箱(コイン)を限度とする。
3. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
4. 開催コースドレスコード等、その他マナーエチケットを守れない場合、退場とする。